

総合部門（北海道開発局長賞）

「厚岸地域マリンビジョン協議会」

～新鮮な魚介類で溢れ、活気に満ちた漁村を次世代に継承～

【概要】

「厚岸地域マリンビジョン協議会」は、水産業を核とした地域活性化や沿岸漁業の構造改善による漁業経営活性化、豊かな環境の次世代への継承、自然・水産業を活かした交流と災害に強い町づくりを目指しています。

【選定理由】

漁協直売店は、^{だいこく}「大黒さんま」、「カキえもん」などがブランド化され、全国的にも有数の直売店として6次産業化の先駆的な取組となっていること、各種物産展への出展やイベントを開催してPR活動を行うことで、相乗的に外販力が高まっているほか、環境活動として厚岸町民の森植樹祭にも参加しています。

さらに、厚岸湖等の環境保全を意識した、漁協女性部が取り組んでいる魚介の形を模した「アクリルタワシ」の普及活動は、他地域に広がりを見せている点も評価されました。



厚岸さんま祭り<札幌開催>



厚岸町民の森植樹祭



アクリルタワシ

個別取組部門（北海道マリンビジョン2 1 促進期成会会長賞）

「水産加工による地域づくり」

（利尻地域マリンビジョン協議会）

【概要】

「利尻地域マリンビジョン協議会」は、自然に恵まれた水産資源・地域資源を活かし、沿岸漁業・磯付漁業の振興やつくり育てる漁業の推進、水産物流通の効率化と一貫した品質管理による利尻ブランドの確立や観光産業との連携強化を図り、「豊かな海づくり・地域づくり」を目指しています。

【選定理由】

新たな水産加工処理施設を建設し、作業の効率化とコスト削減を図りながら、漁獲から販売までの6次産業化に向けた取組を行っています。また、整備された水産加工処理施設は、屋根付き岸壁と一体的配置となっており、陸揚げ・選別・加工までの一貫した衛生管理対策を講じることで、水産物の鮮度維持・付加価値向上が図られ、利尻島を訪れる観光客や消費地での評価も高まっています。



水産加工処理施設



施設内での加工状況



観光客への特産品試食・配布状況